

＜電子くじ計算例＞

平成〇〇年〇月〇日

くじ結果表示

案件番号 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
 案件名称 〇〇〇〇工事

順位	業者名称	くじ入力番号	乱数値	くじ番号	入札書提出日時	応札順序
1	(株)〇〇〇〇	126	224	350	平成23年04月11日 09時02分10秒	0
2	(有)〇〇〇〇	700	420	120	平成23年04月11日 09時28分42秒	3
3	〇〇〇〇(株)	123	622	745	平成23年04月11日 09時05分12秒	1
4	〇〇〇〇(有)	236	672	908	平成23年04月11日 11時07分53秒	6
5	(株)〇〇〇〇	123	254	377	平成23年04月11日 09時31分33秒	4
6	(有)〇〇〇〇	819	141	960	平成23年04月11日 10時29分19秒	5
7	(株)〇〇〇〇	125	725	850	平成23年04月11日 09時25分41秒	2
8	〇〇〇〇(有)	117	741	858	平成23年04月11日 13時27分26秒	7

↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓
 ⑤ ① + ② = ③ ④

③の合計=5168

- ①「くじ入力番号」: 入札書提出の際に業者自身が選択
- ②「乱数値」 : コンピューターがランダムで自動入力
- ③「くじ番号」 : 「くじ入力番号」+「乱数値」(4ケタを超える場合には下3ケタ)
- ④「応札順序」 : 提出された入札書がシステムに到達した順に0から順番に付番
- ⑤「順位」 : 電子くじにより決定された最終順位

計算方法

- 「③の合計」÷「くじ対象業者数」=〇〇〇…〇 により余りを算出
 (上記の場合には、5168÷8=646…0 となり、余りは「0」となる)
- 「余りの数値」と「応札順序」の数値が一致する業者がくじ1位となる
 (上記の場合には、余りは「0」なので、「応札順序:0」の業者が1位となる)
- 以下、残りの業者で同一の作業を行い、くじ対象業者の順位が最後まで決定される